



# 議会だより



先生の話に注目!!

鰺沢小学校



これからヨロシクネ

増穂小学校

輝け!ピカピカの1年生



3人の新しいお友だち

増穂南小学校

## 3月の定例会 ほか

- 若者模擬議会を開催 2P
- 新年度の注目事業 6P
- 6人の議員がズバリ聞きます 14P



6年生のお兄さんと

いっしょに

増穂小学校

富士川町議会

検索

山梨県富士川町議会



8人の  
若者が問う!!

# 若者模擬議会

開催!!

さまざまな分野から8名の若者が、日ごろ感じている町政への疑問や意見などを、町長や町に熱く訴えました。

当日は通常の議会形式で行い、後日富士川CATVで放映され、またYouTubeでも視聴できます。(右の2次元コード参照)

開催日時：令和6年2月4日(日)  
13:00～  
場所：富士川町役場庁舎内  
3階議場



## 一般質問通告一覧

### 1. 山田 大介さん

- サブカルチャー(ゆるキャン△)による収入増加について
- 若年層の人口増加について

### 2. 前島 まいさん

- 香害について
- 環境に配慮した土木工事について

### 3. 上鶴 恵子さん

- 持続可能な中山間地域づくりについて

- 区長報酬の算出方法について

### 4. 山田 久美子さん

- 学校給食における地産地消のオーガニック給食の導入について
- 食育を推進する環境整備について

### 5. 佐久間 薫さん

- 商店街の活性化について
- 人口減少対策について

### 6. 保坂 直樹さん

- 富士川いきいきスポーツ公園の利用について
- 富士川町歴史文化館 塩の華について

### 7. 井上 智子さん

- 災害時の対応について
- 人口増加の施策について

### 8. 柳 真吾さん

- 障がい者の共生社会について
- 障がい者の防災について

### 前島 まいさん



**問** 人工香料や、化学製品由来の匂いが原因で体調が悪くなる人がいる。このことの周知活動を行う考えは。

**答** 福祉保健課長 香害とは、新たな公害と言われている。自分にとって快適な香りであっても、体調を悪くする方がいることを理解し、配慮することは、健康を守るためには重要。香りへの配慮について、広く周知、啓発をしていく。

**問** 環境循環型社会に配慮した土木工事は。

**答** 町長 現在、町では、排出ガス対策型建設機械の使用、コンクリート塊等の建設廃棄物を再生資源化施設へ搬出し、産業廃棄物管理表により適正に処分している。また、再生砕石や再生アスファルト合材等を使用することを定めている。

### 山田 大介さん



**問** 静岡県、山梨県を中心に、ゆるキャン△関連のふるさと納税返礼品の実績があるが、町も同様の取り組みをする考えは。

**答** 政策秘書課長 全国的に知られている、キャラクターを特産品に使うことは、有効な手段の一つである。ゆるキャン△などの知名度の高いキャラクターを活用した、魅力あるふるさと納税返礼品の開発に取り組んでいく。

**問** 若年層の人口増加について

**答** 町長 現在、ホームページに掲載されている空き家の件数は6件であり登録数が少ないことから、この制度への登録促進活動を積極的に行うことが重要だと考えている。今後は、若年層の方々に、空き家バンク制度の周知をどのような方法で実施すると、効果が上がるのかを研究していく。

**問** ゆるキャン△による収入増加は

**答** 知名度の高いキャラクターを活用



### 上鶴 恵子さん

**問** 組織の世代交代が停滞している地域では、人的資源の育成確保が優先課題である。現在の町の取り組みと、現段階での成果は。

**政策秘書課長** 地域づくりにおいて、すべての住民が参加できる環境の整備は、非常に重要である。地域においては、若者や新たな参加者の意見を取り入れることにより、地域の活性化が図れるものと考えている。

### 問 持続可能な中山間地域づくりは

### 答 若者などの意見で地域を活性化

#### 区長報酬の算出方法について

**問** 中山間地域の区長の負担は大きいですが、区長報酬の算出方法の根拠は。

**町長** 区長報酬は、富士川町区長等に関する規則の規定により、基本額として年額20万円を定めている。また、基本額のほか、区長特別手当として、均等割、世帯数に応じた世帯割を算定方法に定め、算出している。



### 佐久間 薫さん

**問** 現状は、商店街に活気がなく、魅力がない。課題もあるが、商工会や町内の事業者とともに発展するための対策について、町の考えは。

**産業振興課長** 空き店舗バンク制度や、町内で継続的に事業を営む起業者を支援するため、3年間補助金を交付するコミュニティビジネスモデル事業を行っている。さらなる制度の周知や支援に力を入れていく。

### 問 商店街の活性化について

### 答 活性化する事業支援を行う

#### 人口減少対策について

**問** 子どもが減っているが、新しい子育て世帯向けの案はあるか。

**町長** 子育て支援として、県内でもいち早く、18歳までの医療費窓口無料化を実施し、出産祝い金の支給や、保育料の無償化をしている。多額の費用を継続して確保する事業は、財源確保を見据える中で進めていく。



### 山田 久美子さん

**問** 現在、オーガニック給食、有機給食導入について、町はどのように考えているか。

**町長** オーガニック野菜や果物は、環境や健康にやさしいとされている。今後、地元産で価格や量、品質など、給食で使用する条件が整った場合に、地産地消の観点から、給食でも使用していきたい。

### 問 学校給食にオーガニック給食の導入は

### 答 条件が整った場合、給食でも使用する

#### 食育を推進する環境整備について

**問** 地産地消のオーガニック、有機給食への理解や促進のため、子どもたちとの農業体験や食育実習などの計画はあるか。

**教育総務課長** 学校給食の食材は、地産地消に積極的に取り組んでいる。また、野菜づくりや食育授業を通して、農業体験や食育実習に積極的に取り組んでいるが、現状はオーガニックに特化の計画はしていない。



### 保坂 直樹さん

**問** 富士川いきいきスポーツ公園の活用と、今後の展開は。

**町長** さらなる利用促進を図るため、健康遊具の設置や家族で楽しめる芝生広場の整備を行い、イベントの充実に努める。また、スポーツ教室やスポーツ合宿の推進などメディアなどを活用し、これから情報発信に努めていく。

### 問 いきいきスポーツ公園の活用と展開は

### 答 施設整備と情報発信を行う

#### 歴史文化館 塩の華について

**問** 塩の華は入場料無料で、今後施設を運営できるのか、維持していけるのか。

**生涯学習課長** 同施設は、国の補助金を活用しているため、入場料は徴収はできない。しかし町の文化的遺産の保護につながる貴重な施設であるので、経費はかかるが、さらに親しまれるように運営をしていく。

## 柳 真吾さん



**問** インクルーシブ教育に関して、具体的にどのような取り組みをして、また、どのような課題があるか。

**町長** インクルーシブ教育の推進においては、自治体だけでは解決が困難な課題がある。国におけるインクルーシブ教育システムの動向を注視する中で、課題解決に向けて、県と相談しながら取り組んでいく。

### 問 障がい者の共生社会について

### 答 県と相談しながら取り組んでいく

**問** 障がい者の防災について

**町長** 災害時、福祉避難所に避難したときに、どのような障がいを持っている方でも、対応できるのか。

**福祉保健課長** 平常時から、県や地域、および事業所などと、情報連携を密接になるよう取り組んでいく。また、それぞれの地域で、障がい者を理解し、支えあえる人材の育成を行い、防災に強い地域づくりに努めていく。

## 井上 智子さん



**問** 災害時に住民と行政の連携は不可欠だが、どのような連携を取り対応するか。

**防災交通課長** 平成24年に富士川町地域支援職員制度を定め、地域の情報、課題などを共有し、地域の発展に寄与する目的で、各行政区に支援員チームを配備している。この支援員チームを通じて、住民に最も近い行政区と、災害時に備えた連携を図る。

### 問 災害時に住民と行政の連携は

### 答 支援員チームを通じて、行政区と連携を図る

**問** 富士川町でも人口減少が続いているが今後、人口増加に向けてどのような政策を考えているか。

**町長** 人口減少対策として、平成27年度に人口ビジョン総合戦略を策定した。また、総合戦略で、4つの基本目標に基づき、各種施策に取り組んでいる。今後も多くの方に移住支援制度の周知を図って、人口増への施策につなげていく。

### 人口増加の施策について

参加された  
皆さんの声  
をお届けします

## 若者模擬議会 を終えて…

8人の若者が町の将来に対して、真剣に考え質問をしている姿に感動しました。素晴らしい若者がいてくれることに安心すると同時に、私たち議員も、全ての面で健全な町にしていく決意を新たにしました。 議長 堀内 春美



今回はこのような機会を設けて頂き誠にありがとうございました。目的は果たせたと思います。

- ・この議会を定期的に開催
  - ・町長及び役員たちとの議会形式ではなく別の形での意見交流会
  - ・実際に参加者の意見をどれかは年内に実現する。
- 以上の感想を提出します。

本当に貴重な経験が出来ました。自分の伝える事のために多くの調べ物をしたり、その道に精通している人と情報交換をしたりといった事を行いました。その事自体がとても良い糧になりました。

実際の議員さんの仕事を体験でき、がんばっている議員さんのご苦労や想いを少しでもわかった気がしました。みなさんよく考えておられたので、やっただけで終わりにしないで、形になるものがあれば検討を続けていただき、町がよりよくなれば良いなと思います。

模擬議会の質問に対しての町の返答が違い、さらに再質問は最初に出されたものでなくてはならず、聞きたいことも聞けず、時間に余裕があるのに終わらなければならず、とても残念でした。今回の8名はそれぞれの志があり、行政に対してのおもいがありました。

要望としては、

- ・持ち時間は15分～20分
- ・主な質問は2つまで
- ・再質問は一応用意しておくが、実際の議会のように受けての再質問も受ける(最大5回まで)等、もっとリアルな議員としての体験をしたかったです。

これをきっかけに町政への関心が深まりました。今までさらっと読んでいた広報や議会だよりをじっくりと読む楽しみが出来ました。

富士川町はとてもいい所なので、町に住む一人ひとりがみんなで考えて実行していけばもっといい町になると思います。

令和6年度

一般会計予算

87億841万円 (対前年比8.5%増)

令和6年3月定例会を3月8日から25日の18日間開催した。

専決処分承認案1件、条例制定案3件、条例改正案14件、補正予算案4件、予算案15件、組合規約変更案1件、人事案3件、請願1件を慎重審議し全会一致で原案のとおり可決した。また、令和6年度当初予算については、予算特別委員会を設置し分科会及び全体会で審議を行い、採決の結果原案のとおり可決した。

## 一般会計予算(歳入内訳)

**自主財源 38億5,082万円 (44.2%)**

( )内は構成比率

### 町で集めた財源

● 町税	13億8,846万円 (15.9%)	皆さんが納めた税金
● 繰入金	16億5,300万円 (19.0%)	基金などから
● 分担金・負担金	7,337万円 (0.8%)	
● 使用料・手数料	9,226万円 (1.1%)	
● 財産収入	1,639万円 (0.2%)	
● 寄附金	3億7,050万円 (4.3%)	
● 繰越金	2,172万円 (0.2%)	
● 諸収入	2億3,512万円 (2.7%)	

自主財源とは…  
自主的に収入  
できる財源



**依存財源 48億5,759万円 (55.8%)**

### 国・県からの収入・借入金などの財源

● 地方交付税	26億円 (29.9%)	国から交付されるお金
● 国庫支出金	6億4,727万円 (7.4%)	国からの補助金
● 県支出金	5億823万円 (5.8%)	県からの補助金
● 町債	6億2,050万円 (7.1%)	町が借入れるお金
● 地方譲与税	6,724万円 (0.8%)	
● 配当割交付金	916万円 (0.1%)	
● 株式等譲渡所得割交付金	779万円 (0.1%)	
● 法人事業税交付金	2,364万円 (0.3%)	
● 地方消費税交付金	3億1,810万円 (3.7%)	
● ゴルフ場利用税交付金	37万円 (0.0%)	
● 環境性能割交付金	742万円 (0.1%)	
● 地方特例交付金	4,637万円 (0.5%)	
● 交通安全対策特別交付金	100万円 (0.0%)	
● 利子割交付金	50万円 (0.0%)	

依存財源とは…

国や県の基準に基づいて交付されたり、  
割り当てられたりする町の収入



※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

# 新年度の注目事業

● ATM 屋外ブース設置工事	1,088 万円
● 東別館解体工事等	2 億 6,374 万円
● ふるさと納税推進業務等	9,687 万円
● ChatGPT用 Webサイト構築業務	640 万円
● 天神ゆずっこ保育園駐車場整備工事	2,000 万円
● 産後ママ応援事業	152 万円
● 出産・子育て応援事業	650 万円
● 春米地内水路塗装工事	240 万円
● 鬼島地区鳥獣害防止柵設置工事	990 万円
● 林道立石清水線路側改修工事	1,150 万円
● ふじかわまちづくり公社報償	1,700 万円
● まほらの湯指定管理料	700 万円
● かじかの湯指定管理料	2,100 万円
● リニア側道物件補償	7,428 万円
● 殿原スポーツ公園法面保護工事	630 万円
● 富士川いきいきスポーツ公園整備工事	9,900 万円
● 統合中学校建設工事設計業務	1 億 708 万円
● 公民館改修・修繕事業補助金（長澤区）	150 万円
● ふれあい広域体育館 LED照明交換工事	447 万円



ATM 設置場所（庁舎駐車場北西側）



解体される東別館



指定管理施設「まほらの湯」



産後ママたちへのお弁当支援



整備が進む富士川いきいきスポーツ公園



指定管理施設「かじかの湯」

## 令和 6 年度特別会計予算 (前年度比 %)

● 国民健康保険	15 億 4,041 万円(△5.3%)	● 箱原農業集落排水事業	1,106 万円(△17.6%)
● 後期高齢者医療	4 億 8,430 万円 (21.5%)	<b>公営企業会計</b>	
● 介護保険	18 億 304 万円 (0.1%)	● 簡易水道事業	2 億 1,144 万円 (35.6%)
● 介護サービス事業	6,446 万円(△0.3%)	● 下水道事業	9 億 5,114 万円 (47.3%)
● 奨学金	25 万円 (4.2%)	● 営農飲雑用水	1,157 万円 (44.3%)
● 鹿島財産区	5 万円 (同額)	<b>水道事業会計</b>	
● カラマツオ外三十山恩賜林保護財産区	44 万円 (同額)	収益的支出	2 億 5,106 万円 (△ 6.3%)
● 峡南地区通級指導教室共同設置	210 万円 (7.7%)	資本的支出	1 億 7,321 万円 (△ 12.4%)
● 峡南地区充指導主事共同設置	75 万円(△1.1%)		

※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

# 予算特別 委員会報告

## ひとづくり 分科会報告

### 子育て支援課

**問** 児童福祉施設整備事業債2580万円の内容は。

**答** 合併推進債であり、天神ゆづっこ保育園改修工事設計業務委託877万円および駐車場整備工事2000万円の約90%の財源となる。



駐車場が整備される天神ゆづっこ保育園

**問** 在宅育児応援金240万円の内訳は。

**答** 満3歳までの未就園児を家庭で保育する対象者に支給するものであり、100人を見込み、月20000円の支給を予定している。

**問** 産後ママ応援事業費152万円の内訳は。

**答** 産後7か月未満の産婦さんに週1回、対象期間中に最大10回まで弁当を提供する事業であり、町内のNPO法人への委託で調整している。

### 教育総務課

**問** 増穂小学校トイレ他給排水管改修設計業務委託料378万円が計上された要因は。

**答** トイレの老朽化と校舎内外の漏水等により改修が必要

であり、大規模改修工事のひとつとして実施する必要性があるためである。

**問** 指定制服等購入費補助金2392万円の内訳は。

**答** 中学校統合に伴い、制服等の買換えが必要な、統合時2年生、3年生の保護者の負担軽減のため、制服上下・ジャージ・ワイシャツ等購入費補助金、230名分を計上している。

### 生涯学習課

**問** 図書・視聴覚資料購入代として1000万円が計上されているが、令和6年度は何冊の本を購入する予定か。

**答** 4000冊を購入する予定である。

### 政策秘書課

**問** 新たにChatGPT用Webサイト構築業務委託640万円についてその内容は。

**答** DXの推進と事務処理の効率化を図るためのシステム業務委託であり、これまで活用してきたA-システム、

RPAシステムの使用料を大幅に削減してChatGPTを新たに導入したい。

### 福祉保健課

**問** 基幹相談支援センター等機能強化事業として713万円が委託料として計上されているがその内容は。

**答** 障がい者の相談支援のほか、成年後見制度やひきこもり支援など様々な事業であり、支援センターは六郷ふれあいセンターに設置され、くみに園に事業推進を委託し、経費については、国、県、町が負担することとなっている。

**問** 山梨県初期救急医療センター負担金240万円の内容は。

**答** 初期救急医療体制を県全体で見直し、迅速性と医療向上のために受け入れ先を山梨大学附属病院として始める事業であり、負担金は患者実績により決まるが、令和6年度は、各市町村の小児医療の状況を勘案して負担金が算出さ

れている。

### 財務課

**問** 峡南行政組合負担金が大幅に増額になった要因は。

**答** 峡南消防本部等の移転に伴う経費負担増、情報センターおよび基幹業務システム共同化の機能の充実を図るため峡南5町各町の負担金が増額されたためである。

**問** 新たに計上された補助金、犯罪被害者等見舞金50万円の詳細は。

**答** 「富士川町犯罪被害者等支援条例」制定に伴う「富士川町犯罪被害者等見舞金の支給に関する要綱」に則り、遺族見舞金1名分30万円、重傷病見舞金2名分20万円を計上したものである。

### 町民生活課

**問** 地域猫活動支援事業費補助金10万円の対象は。

**答** 県の補助事業として、地域猫活動を行う自治会、または自治会から了承を受けた団体に補助するものである。

**問** 産前産後保険税分操出金54万円の内容は。

**答** 令和6年度から計上する操出金であり、出産予定月の前月から出産予定月の翌々月までの4か月分（双子は6か月分）の保険税を軽減する制度に対する操出である。



## まちづくり 分科会報告

### 管財課

**問** 工事請負費1127万円・ATM屋外ブース設置工事は、町民からの希望か。

**答** 町民から多数の希望があり、山梨中央銀行ATMでは町の負担が多いため断念し、JAと折り合いがつき設置となった。ブースは町負担、ATM本体はJAが維持管理する。

**問** 工事請負費2億6374万円の内訳、内容は。

**答** 東別館・東別館分館他ア

スベスト除去・解体工事2億3265万円、東別館等跡地駐車場整備工事3110万円であり、137か所調査し30か所からスベストが発見されたが、すべてレベル3のものであった。

### 防災交通課

**問** 工事請負費650万円の内容は。

**答** 増穂小学校北側、通学路路肩カラー化工事全長500mである。



子ども達の通学路の安全を最優先に

**問** 備品購入費197万円の、携帯型無線機（30台）は

携帯電話では対応できないか。

**答** 災害時に携帯電話では電波状況により繋がりに支障を生じる可能性がある。一方、無線では一斉指示ができ、指示の共有が可能であるためである。（現状の無線機は2011年に購入したものである）

### 税務課

**問** 個人住民税滞納繰越分の徴収率は昨年に比べ上がり、軽自動車税種別割滞納繰越分の徴収率が下がった要因は。

**答** 実績に基づいた予算編成数値としたためである。

### 上下水道課

**問** 過年度損益修正損金額において、漏水認定による返金とは。

**答** 住宅内の漏水において、修繕などを行い町に申請があった場合、前月および前年同月の使用料と比較して、大きい差額があった場合に計算式により算定し返金する。

### 産業振興課

**問** 委託料まほら・かじかの

湯指定管理料の算出根拠は。

**答** 選定委員会で指定管理候補者として決定したことから、提出のあった収支予算書を基に、協議の上決定した。

**問** 林業振興費報酬費の663万円特定鳥獣適性管理事業報奨金の内訳は。

**答** 鳥獣被害対策として、有害鳥獣を捕獲した狩猟者に報償を支払う。（サル一匹2万5千円・シカ一頭1万5千円・イノシシ一頭1万5千円）

### 土木整備課

**問** 経営体育成基盤整備事業（ゆずの郷）分担金とは。



町道大門大久保線

**答** 県営土地改良事業に対する町の負担金17・5%である。

**問** 大門大久保線の令和6年度予算で実施する範囲は。

**答** 国からの補助金の配分にもよるが、文化ホール西側町道まで完成させる予算である。

### 都市整備課

**問** 工事請負費富士川いきいきスポーツ公園整備工事9900万円内訳は。

**答** コンクリート舗装工事3400万円・アスファルト工事2400万円・芝生工事1900万円・水道（水飲み場含）200万円・あずまや（2棟）1000万円・安全施設1000万円である。

**問** 工事請負費330万円、町営住宅解体工事の解体件数および工事後活用方法は。

**答** 西之入住宅2棟を解体し、その後宅地分譲にする予定である。

# 全体会

3月8日の本会議で、付託された議案について3月13日、14日に委員会を開催し、慎重な審査を行った。3月19日の全体会で議案第28号、まほらの湯・かじかの湯の指定管理料2800万円に対し、減額修正案が提出された。質疑・討論の結果、賛成4反対8で否決された。

提出者 齊藤欽也

賛成者 神田雅也

反対討論 深澤一幸 望月 眞

秋山 仁 小林和良

賛成討論 神田雅也 井上光三

小林有紀子

その後、全会一致で原案どおり可決、決定した。

## 予算特別委員会現地視察先

1, 天神ゆづっこ保育園

(駐車場整備工事、園舎改修設計業務)

2, 富士川いきいきスポーツ公園整備工事

(富士川親水公園ドッグランオープンイベント業務)

## 条例制定3議案・条例改正14議案可決

### 条例制定

#### ■富士川町庁舎会議室及び町民ギャラリーの使用に関する条例

- ・町民の利便性を図るため、役場庁舎の会議室及び町民ギャラリーの使用に関する条例

#### ■富士川町犯罪被害者等支援条例

- ・犯罪被害者等基本法に基づき、犯罪被害者等への

支援に関する条例。主な支援策は相談及び情報の提供、見舞金の支給、町営住宅等への入居支援

#### ■富士川町成年後見制度利用促進協議会設置条例

- ・成年後見制度の利用の促進に関する法律の規定に基づき、基本的事項を審議するため、専門職種をそろえた協議会の設置に関する条例

### 条例改正

#### ■特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

- ・町立小中学校の学校医の報酬の均衡を保つため報酬の一部を改正
- ・学校運営協議会委員の報酬の額を定めるため、条例の一部を改正

#### ■消防団員の報酬及び費用弁償に関する条例及び、定員、任命、給与、服務等に関する条例の一部改正

- ・団員の処遇を改善し、安定した団員の確保を図るため、報酬額及び費用弁償の額についての改正

#### ■職員給与条例の一部を改正

- ・手当の名称を「特定新型インフルエンザ等対策派遣手当」に改正

#### ■会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例及び町職員の育児休業等に関する条例の一部改正

- ・会計年度職員の勤勉手当を支給することについての改正

#### ■国民健康保険税条例の一部を改正する条例

- ・令和6年度国民健康保険税の税率等の改正

#### ■介護保険条例の一部を改正する条例

- ・基準月額を現在の6,200円から6,100円とする

- ・保険料標準段階を多段階化し、高所得者の標準乗率を引き上げ、低所得者の標準乗率を引き下げる

#### ■特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

- ・重要事項について、施設内の書面掲示に加え、インターネットを利用して公衆の閲覧に供することの義務付け、書類等の提出は書面のほか、新たな通信技術に対応できるよう見直しを行うもの

#### ■特別会計設置条例の一部改正

- ・鯉沢町有林財産区を町への財産移管により、鯉沢財産区特別会計の廃止をする
- ・指定管理者への移行により、かじかの湯事業特別会計を廃止する

#### ■水道事業の設置等に関する条例の一部改正

- ・地方自治法の一部改正する法律の施行により条ずれのため

#### ■水道事業給水条例等の一部改正

- ・所管の変更による名称の改正（厚生労働省から国土交通省）

#### ■奨学金条例の一部改正

- ・奨学金制度を利用しやすい制度とするため、貸し付けの額を月額2万円から年額24万円とする

#### ■指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部改正

- ・省令の施行に伴い、関係条例について所要の改正を行う

# おもな質疑

## 条例改正案件

**問** 犯罪被害者支援として見舞金が届く間、生活支援として補助金または貸付金を行う制度は考えられないか。

**答** 県の条例も加味しながら参考にし、この見舞金を支給することを決定した。

**問** 増穂南小学校校医の報酬が大幅アップとなった要因は。

**答** 峡南医師会から、増穂南小の学校医の報酬が低く見直しの要望があり、4万円を8万円に、3万2千円を6万円に改正した。

## 補正予算案件

**問** リニア中央新幹線の補償金3,000万円が減額になっている要因は。

**答** 減額の3,000万円は、JRからの道路水路付替え補償であり、用地交渉の実績により、減額となった。

**問** 地域公共交通活性化協議会の負担金の内容は。

**答** タクシー会社3社に対する負担金の増加。またタクシー会社が受けるべき申請していた国庫補助金が見込み額よりも少なかった。さらに、タクシー会社に支払う委託料が運行日数の増加により増額。

**問** まほらの湯井戸ポンプ設備購入の理由は。

**答** この設備は、現指定管理者が温泉利用者に対し利便性の向上を目的として設置したもの。この井戸水は利用者からも評判が良いことや水道水の節減にも効果があることから、引き続き町の設備として購入する。

**問** かじかの湯のリニューアル工事には、過疎債の検討はしたのか。

**答** 軽微な修繕には過疎債を使える可能性が低いと判断。また協議が終了している時期であるため、過疎債を使わずに予算を計上した。

**問** 地方創生支援事業補助金1,400万円の減の要因は。

**答** クリーンファイターズ山梨に対する地方創生事業。令和5年度の運営費として、申請のあった額を精査して支出。当初予算では1億400万円計上していたが、残額の1,400万円を減額修正した。

**問** ATMブースの設置の経緯は。

**答** 農協と協議を重ねた結果、ATMブースの設置を役場がすれば、その他の費用は一切、農協の方で負担をする。電気代から維持管理、保守関係を全て持つとの条件を提示されたので、今回の当初予算に計上した。

## 最終日に附帯決議を提出

議案第28号令和6年度一般会計予算

- 1 統合中学校建設工事設計業務について
- 2 まほらの湯・かじかの湯の指定管理料について

質疑・討論の結果 賛成3 反対9で **否決**

提出者 齊藤欽也

賛成者 神田雅也

反対討論 鮫田洋平 秋山 仁 小林和良

賛成討論 小林有紀子 神田雅也

## 請願 審査結果



女性の権利を国際基準に

「女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を政府に求める請願書」が提出された。

女性差別撤廃条約は、男女の完全な平等の達成に貢献することを目的とし、女性に対するあらゆる差別を撤廃することを基本理念としている。日本においては「早期締結について真剣に進める」としているが、既に24年が経過し進展がないため、速やかな批准を政府に求める請願である。付託されたひとつくり常任委員会で慎重審議した結果採択され、意見書を提出することを原案のとおり可決した。

# 令和5年度 一般会計補正予算

△1億5,595万円減額補正

補正後の予算総額 85億9,095万円 対前年比 19.2%減

◆国民健康保険特別会計繰出金（社会福祉総務費）	84万円
◆エネルギー、食料品価格等物価高騰重点支援給付金事業	350万円
◆マイナンバー情報連携体制整備事業負担金（予防費）	32万円
◆風疹抗体検査償還金（予防費）	28万円
◆新型コロナウイルスワクチン接種事業	△2,301万円
◆冷凍ストッカー購入（活性化施設費）	26万円
◆経営体育成基盤整備事業分担金（経営体育成基盤整備事業費）	123万円
◆まほらの湯、かじかの湯リニューアル工事（観光費）	3,250万円
◆まほらの湯井戸ポンプ設備購入（観光費）	250万円
◆下水道事業特別会計繰出金（都市計画総務費）	△1,503万円
◆大門大久保線物件補償（道整備交付金事業費）	89万円
◆関東大会等選手派遣補助金（学校費）	12万円
◆地方創生支援事業補助金（保健体育総務費）	△1,400万円
◆公共施設整備等事業基金積立金（基金費）	1,246万円
◆その他（各費目・確定により）	△1億5,880万円

※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

## 人事 (敬称略)

監査委員（学識経験）

新任 岡本 昭二

公平委員

再任 堀之内 美彦

教育長

再任 古屋 三千雄

## 令和6年 第1回 臨時会

2月8日第1回臨時会を開催し、条例の一部改正案1件、補正予算案1件、指定管理者案1件を審議した。条例の一部改正案件、補正予算案件、指定管理者案件とも原案のとおり可決した。

### 条例改正

・富士川町の手数料の一部改正(戸籍等電子証明書)

## 一般会計補正予算 1億676万円 補正後の予算総額 87億4,670万円

### 一般会計 補正予算

- ・貨物運送事業者物価高騰対策助成金
- ・低所得世帯に対する物価高騰重点支援給付金
- ・ふるさと自然塾給水設備電動弁更新工事
- ・ふじかわスマイル商品券第3弾事業



指定管理される「まほらの湯」

### 指定 管理者

・まほらの湯、かじかの湯指定管理者の契約締結

指定管理の期間：令和6年4月1日から  
令和9年3月31日まで

管理者の情報：甲府市伊勢3丁目3番10号  
株式会社 DREAM AGENT P7  
代表取締役 久保田 直樹



指定管理される「かじかの湯」

# 議会特別委員会活動報告

## I 中学校整備等特別委員会報告

富士川中学校開校に向けて、生徒たちにとってより良い学校環境整備がなされるよう検討協議を継続している。新中学校建設についても検討していて、2月13日に教育委員会へ質問書及び参考意見を提出した。

### 主な 質問事項

- 延べ床面積 5,000㎡で建築費の概算を20億円と見込んでいるが、物価高騰、資材不足の中で20億円の経費でしっかりした校舎建築の設計が可能か。
- 現増穂中学校校舎の改築経費と解体費、運動場整備費、外構整備費なども含めた新校舎建設の概算経費をどのように見込んでいるのかを伺う。
- 校舎の木質化をどの程度進めていくのか。木質化に関わって、文科省の「公立学校における木材活用の補助制度」山梨県の「森林環境保全推進事業」等での補助金を見込めるのか。

### 主な意見

- 建設経費を勘案しながら、しっかりした校舎建築を進めてほしい。建設予算及び財源について可能な限り早い段階で議会に提示して頂きたい。
- 学校現場（教職員）、子どもたちの声、建築アドバイザーや専門家からの意見を参考に、しっかりした設計業務に取り組んで頂きたい。
- 生徒の学習の場、生活の場の中心である普通教室については、木質化を推進したら良いと思う。
- 正門については、町道金手小林2号線（通称8メートル道路）から入れる運動場東側に設置することが望ましい。
- 現状のプールおよび管理室は老朽化が激しく大規模改修も必要となることから撤去して、町民プールや民間施設への委託も検討して頂きたい。
- 通学方法については、多くの希望意見がある。新中学校開校検討委員会地域部会で検討を進めていると思うが、保護者や子どもたちの声を真摯に受け止め、検討を進めて頂きたい。

## II こども条例制定特別委員会

こども条例制定に向けて条例内容の検討協議を進めてきた。先進自治体である川崎市行政視察を行ない条例内容や子ども施策について研修を深めた。「富士川町すこやかさわやかこども条例」として条例案をまとめ、現在、条例内容について精査している。

今後、条例案を町ホームページに掲示してパブリックコメントを得たり、町民や子どもたちの意見を聴取する機会も設定していきたい。

### 「富士川町 すこやか さわやか こどもの権利条例」案の概要

- 前 文
- 第1章 総則（第1条 - 第6条）
- 第2章 こどもの権利について（第7条 - 第14条）
- 第3章 こどもの権利を保障する取組みについて（第15条 - 第20条）
- 第4章 こどもの権利侵害に関する相談と救済について（第21条）
- 第5章 こどもにやさしいまちづくりの推進（第22条）
- 第6章 雑則（第23条） 附則

# 令和6年度 各組合予算

## 三郡衛生組合議会

3月27日に定例会が開催され、6議案が原案のとおり可決した。

し尿処理事業費と火葬事業、南アルプス市の白根・八田・芦安地区の加入により、歳入歳出共に増加予算となった。

令和6年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	3,525万円	490万円
し尿処理事業	3億8,420万円	4,240万円
火葬事業	2億3,940万円	2,138万円
合計	6億5,885万円	6,868万円

## 峡南広域行政組合議会

3月26日に定例会が開催され、条例改正案2件、規則変更案1件、令和5年度補正予算案2件、令和6年度予算案件3件を原案のとおり可決した。

令和6年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	26億3,798万円	3億9,502万円
情報センター特別会計	4,357万円	0円
介護保険特別会計	2億1,933万円	0円
合計	29億88万円	3億9,502万円

## 峡南医療センター企業団議会

3月27日定例会が開催され、令和5年度補正予算1件、条例改正案2件、令和6年度予算案1件を原案のとおり可決した。

令和6年度予算（予定損益計算書）

医業収益・事業収益	40億1,658万円
医業外収益・事業外収益	5億9,056万円
(収益合計)	46億714万円
医業費用・事業費用	50億604万円
医業外費用・事業外費用	1億6,828万円
(費用合計)	51億7,432万円
経常利益(損失)	△5億6,718万円

## 中巨摩地区広域事務組合議会

3月28日に定例会が開催され、令和6年度予算を可決した。富士川町負担金は171万円の増となる。主な理由は人件費と施設改善費の増による。

令和6年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	6,425万円	522万円
ごみ処理事業	14億8,024万円	1億213万円
公園事業	1,008万円	83万円
老人福祉事業	2,497万円	193万円
勤労青年センター事業	4,920万円	389万円
し尿処理事業	2億5,434万円	0円
合計	18億8,308万円	1億1,400万円

## 山梨西部広域環境組合議会

3月28日、令和6年度第1回定例会が開催され、承認案2件、条例改正案2件、令和5年度一般会計補正予算案1件、令和6年度一般会計予算案1件、同意案4件を原案のとおり承認、可決、同意した。令和13年開業に向け、用地買収や基本設計など予定通り順調に進捗している。

令和6年度予算

会計名	総予算	富士川町負担金
一般会計	2億2,051万円	1,040万円

※単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。

# 一般質問

ズバリ！  
聞きます！



動画はこちらから  
YouTube

## 一般質問通告一覧

### 1 齊藤 欽也 議員

- 1月25日開催の町民対話集会について
- 学校校舎の整備について
- 町民体育館基本計画検討委員会の開催について
- リバーサイドパーク構想について
- 町長の政治姿勢について

### 2 深澤 一幸 議員

- 災害に備える対策について

### 3 小林 和良 議員

- 町の空き家対策について

### 4 宇田川 未恵 議員

- 町の公共交通政策について
- 町の子育て支援策について

### 5 秋山 仁 議員

- 消防団員確保について

### 6 小林 有紀子 議員

- 災害に強いまちづくりについて

## 齊藤 欽也 議員



**問** 1月25日開催の町民対話集会において、新中学校校舎建設に関する総事業費についての説明は。

**教育総務課長** 新校舎建設については、現在、基本設計において教室の配置や内装、各種機器設備などについて検討中であり、今後、外構工事の内容を検討していく予定である。また、新型コロナウイルスの感染拡大以降、資材の価格や労務単価が上昇し続けている状況である。現時点において新校舎建設に関わる総事業費については、

**問** 新中学校校舎建設の総事業費は

**答** 現在、基本設計において検討中

明確にお答えすることができない。

**ドックラン整備事業の経済効果は**

果が生まれ、年間約1400万円の経済効果があることを説明した。

**問** 対話集会において、ドックラン整備事業の経済効果の説明内容は。

**都市整備課長**

経済効果については、ドックランを整備することにより、ペットツーリズムの推進が図られ、イベントや観光客を誘致することにより、町内への波及効



整備中のドックラン



**問** 大地震においての生活用水の確保は

**答** 井戸水も生活用水確保の手段と考える

**問** 大地震においては、水道施設が全く使えないという現実がある。生活用水の確保をどのように考えているのか。

**上下水道課長** 大規模な地震災害が発生した場合、水道管の破裂等

による断水の発生は避けられないことから、日本水道協会山梨県支部及び町上下水道指定工事業者組合と災害協定を結んでおり、給水能力が速やかに回復できるように協力体制を整えている。トイレや洗濯等に使用する水については、雨水タンク

の設置や井戸水を利用

する事が生活用水の確保だと考えられる。家庭の井戸を災害発生時に活用できるように、「災害時生活用水協力井戸」としての登録制度を実施していきたい。

**問** 地域防災計画の中に食料供給対策の項目がある。災害時としての食糧、水の備蓄計画は。

**防災交通課長** 町の最大避難者数を1万6千人としている。町では災害時に備えてアルファーム3万2600食分、水

を2万3520ℓ分備蓄しているが、今後は3食3日分として町全体の備蓄量を14万4千食、14万4千ℓとしていく。内訳は町の備蓄食糧と水で3万6千、予め協定を結んだ民間事業者からの調達で共に3万6千、町民自らが確保する分で共に7万2千を目標としていく。



活用が見込まれる家庭用井戸



**問** 空き家を可視化するマップの作成について

**答** 色分けされたマップ作成を考えている

**問** 町内の空き家を可視化するマップを作成し、町が行う地域開発計画に活用する考えは。

**防災交通課長** 空き家マップについてはマップデータを活用して、空き家の状態や情報に応じて色分けされたマップの作成を考えている。

このマップについては、空き家所有者の意向を確認するなどして、町の道路計画や、民間事業者への開発情報として、活用を検討していきたい。

**問** 空き家所有者、または空き家になる可能性がある町民に対して、近隣市町村で既に実施し効果を上げている、空き家無料相談会を開催する計画はあるか。

**政策秘書課長** 現在の空き家の対策の取り組みとしては、空き家に関する無料相談会を東京にある、ふるさと回帰センターで年2回実施している。また町では政策秘書課の窓口において、空き家に関する相談に随時対応している。これらの取り組みを踏まえさらに町民

の皆様からのご要望に応える形で、より身近な場所での相談会を開催し、空き家問題の解決に向けて、具体的な支援を検討していく。今後、県の司法書士会など関係機関への協力を依頼し、無料相談会の開催について、取り組んでいく。



空き家状態が見える化して地域開発に活用!!

宇田川 朱恵 議員



**問** 町の公共交通政策について

**答** 公共交通機関と一緒にPRに努める

**問** 公共交通の利用促進のために、どのような周知方法を考えているか。

**防災交通課長** 町では広報誌を通じて、これら公共交通機関の特徴や利用方法の周知を行うことで、利用促進を図っていききたい。3月25日配布の広報ふじかわ4月号で、路線バスについて紹介することとしている。その後、定期的に他交通機関についても紹介するとともに、掲載後は、同様の内容をホームページで公開していききたい。また、毎年県が主

催する「やなし公共交通フェスティバル」に参加し、県内の公共交通機関や自治体と一緒に、公共交通のPRに努めている。

**町の子育て支援策は**

**問** 新年度から新たに取り組む子育て支援策について、町の考えは。

**町長** 在宅育児応援金支給事業は、満3歳までの未就園児を家庭で育てる保護者へ、育児にかかる費用負担を軽減するため、月2千円を支

給するものである。また、産後ママ応援事業は、産後の体力回復を図り、子育ての不安や悩みを解消し、さらに地域の方々とのつながりを深めることも目的としている。



産後ママ応援事業

秋山 仁 議員



**問** 消防団員確保について

**答** 団員確保の優遇措置を研究する

**問** 消防団員確保に向けた、本町の取り組み状況は。

**防災交通課長** 消防団は、地域の安全・安心を確保するための組織であり、団員確保は重要課題と考える。本町では、団員の負担軽減を図るため団員の声を反映した諸行事の見直しや、団員確保を図るため、町内の事業所、店舗などの支援により団員及び団員の家族に対し優遇措置を講ずる「消防団員サポート事業」を行っている。また、火災及び緊急時の災害時のみ出

動する「機別消防団員制度」や「女性消防団員制度」の創設などの確保対策を行っている。

その他、本町では山梨県消防保安課及び甲斐市と、消防団員確保対策について調査研究を行っている。

**問** 団員の処遇改善（年額報酬や出勤手当など）を行う考えがあるか。

**防災交通課長** 消防団員の処遇改善については、団員の安定した確保を図るため、今議会に、富士

川町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償の額について所要の改正を行う条例を提出し、団員の処遇改善を図るとともに、今後も引き続き計画的に改善していききたい。



早期の団員の処遇改善が求められる



**問** トイレトレーラーの導入は

**答** 多様なトイレ事情を調査研究し検討する

**問** トイレトレーラー（移動設置型トイレ）を導入すべきと考えるが、見解は。

**防災交通課長** 災害時

は、移動できることに加え、汚水タンクの容量まで約1200回の使用が可能であることなど、非常時の有用性は想像以上であると認識している。一方で、導入に大きなコストを要すること、牽引の免許が必要になること、タンク内の汚物の処理方法等について、活用の課題も散見している。今後は、様々な非常用トイレが発表され

ていることから、多様なトイレ事情を調査研究し、併せて財政状況や活用方法を勘案する中で検討していく。

**問** 自治会や町の防災訓練の取り組みは。

**防災交通課長** 各区長

様をはじめ自主防災組織の皆様にご協力いただき、それぞれ地域の特性に応じた防災訓練を実施している。

町としては、防災訓練の充実を図るためには、地域の最小単位である組織において一人でも多く

防災意識を持った方を育成していく必要がある。本年度開校した防災リーダー養成講座を、継続して毎年度開催し、地域にまんべんなく防災リーダーが配置されるよう取り組んでいく。



能登半島地震の避難所で活用トイレトレーラー

令和5年度  
の投書から

**目安箱** への **ご意見と回答**

1. 一般質問、議会だよりで「インフルエンサー」という言葉が使われています。年配者でも理解できるように注釈をつけるとか、理解できる言葉を使用していただきたい。(令和5年5月)  
**回答** わかりやすい言葉や注釈をつけるよう、心がけます。
2. 教育会館は公の借り手がない状況で、解体予定と聞く。町は管理できないと言っているが、解体はあまりにも勿体ないと考えます。(令和5年6月)  
**回答** 担当課へ伝えましたが、方針が明確になった時は、町民に周知いたしますとのことです。
3. 一般質問を傍聴して感じたことは、議員側の抽象的な感想や意見が長くなると、現状の何が課題なのか理解できない。議員の博識披露にとどまりがちです。(令和5年6月)  
**回答** 議員全員で分かりやすくて確かな質問になるよう精進いたします。
4. 役場入口のご意見箱に2回投書しましたが、町長は見えてないと伺いました。町民の意見の行方

を知りたい。(令和5年7月)

**回答** 担当課に善処を依頼しました。

5. 旧52号（県道24号線）青柳追分から長澤に向かう道路西側に、大きな木の枝が電線にかかっており、電気ショート危険や道路に張り出しており危険と心配しております。(令和5年8月)  
**回答** 所有者及び担当課に善処を依頼しました。
6. 自転車ヘルメット補助事業について、着用の努力義務が4月から始まり購入した人も多いと思う。4月までさかのぼって補助できるよう平等に助成して欲しい。(令和5年8月) ※補助事業は7月から実施。
7. かじかの湯の改善案を、5項目提案しました。(令和5年8月)
8. 富士川町統合中学校建設工事設計業務アドバイザー費用の件について、建設においては無駄なお金にはならないと考えます。(令和5年9月)  
**6.7.8. 回答** 担当課に回付しました。

※実名投書には、本人にも回答。

# 追跡

シリーズ

# どうなった？



## あの質問、 その後は…

議員が行った一般質問が町政にどう反映されたのか、追跡調査を行いました。  
(2案件を選別掲載)

### 身延町営バスの停留所設置を 要請できないか (令和4年6月の一般質問)

中部・五開地区住民の交通手段の利便性を  
図るため、身延町営バス「身延鰍沢線」の  
鰍沢営業所と西嶋間の中部地区に停留所設  
置を要請できないか。

### 身延町担当者と協議して取り組む

実現できれば地域住民の利便性向上につな  
がることから停留所の設置に向けて身延町  
と協議をしていきたい。

### 3カ所に停留所を設置 令和5年4月1日より運行開始

身延町との協議の結果、設置経費について  
は、富士川町が負担することとし、身延町  
営バスの運行計画を変更し、「箱原」「五開  
入口」「小柳川」の3カ所に停留所が設置さ  
れ、令和5年4月1日より運行開始された。



新規に設置された各停留所

### SNSを利用した損傷箇所の通報システム 導入ができないか (令和5年12月の一般質問)

町民からの道路や水路等の損傷箇所の通報  
はLINE等のSNSを利用した通報システム導  
入ができないか。

### 町のホームページ機能での構築を検討する

通報システムの導入は、導入コスト・維持  
コストが掛かるため、現在は考えていない  
が、町のホームページの「お問い合わせ」  
機能での構築を検討する。

### 道路損傷通報システムを構築 令和6年3月1日より運用開始

スマートフォンなどから簡単にできる道路  
損傷通報システムを土木整備課が構築し、  
2次元コードや町のホームページから利用  
できることになった。

・4月10日現在  
通報件数8件、対応済5件、対応中3件



スマホ操作画面と2次元コード



質  
問

答  
弁

そ  
の  
後  
の  
進  
捗



# 8人のモニターさんからの モニター活動のご感想をご紹介します！



**安岡 桃子さん**

これまで続けてきたやり方を守っていく事も大切で、前例のない事を新しく始める事もとても労力を必要とする大事な仕事だろうと感じます。モニターを行う中で、町政や私たちの生活の基盤でも同じ様な事がいくつもあると感じました。町民としてやっていかなくてはいけない事は何か？と考えさせられるお仕事でした。



**志村 由希美さん**

モニターの就任式時に他のモニターの立派な意見を聞く機会があり勉強になりました。議会だよりだけでなく行政等、気付いた事を記入する欄があり良い機会だと思いました。早速、次号の議会だよりから改善されてたりと意見を大切にすみ取っていただき感謝しています。1年間、貴重な体験となりました。ありがとうございました。



**清野 喜久雄さん**

町の直面する課題を、議会での質疑応答などを傍聴席から拝見し、モニター通信に大変参考になりました。町長、議員各位、職員の皆様の更なるご活躍を期待し、これから「町民と議会のパイプ役」を目指す議会だよりを期待します。自分自身も勉強になり感謝します。1年間ありがとうございました。



**佐野 綾子さん**

議会モニターに参加させて頂き、改めて議会だよりを真剣に拝読しました。感想の欄には自分の意見が言え、少しでも町政に参加できた事は、嬉しく思います。1年間ありがとうございました。



**柳 朝子さん**

今まで一度も見なかった（すみません）議会だよりを読んで、議員さんが色々な活動をしている事、想いを持っていることが分かって嬉しかった。ぜひ郵送ではなく、リアル座談会をしながらより良いものにしていきたいと思います。



**深澤 和彦さん**

今回、議会広報モニターに参加させていただいたことにより、富士川町政の課題、議員活動に対して今までよりも関心を持つことができました。今後も引き続き多くの町民の声を広く聞き、また町政の情報等がわかりやすく掲載されている議会だよりの作成に期待いたします。1年間ありがとうございました。



**深澤 典子さん**

モニターをさせていただき、毎回興味深く読ませてもらいました。改めて議会の様子や町政の動向を知るよい機会になりました。これからも、町民に関心を持ってもらえるような分かりやすい議会だよりを、楽しみにしています。



**山本 泉さん**

1年間モニターをやらせて頂きました。町にはいろんな問題がまだまだあることを実感しました。1つひとつ議員さんたちが町民の為に、議論し解決していつくれることがわかることが出来ました。これからも、町がより一層住み良い町になることを願っています。一年間ありがとうございました。

※いただいたご感想は、原文のとおり掲載しております。

## 議会広報モニター募集！

議会では、町内在住の18歳以上の方(町職員・町議会議員とその家族を除く)で、年に4回発行される議会広報の批評や提言をしていただけるモニターを次により募集します。

- 募集人員 10人
- 任期 1年
- 締め切り 令和6年5月10日(金)
- お問い合わせ・応募先



議会事務局 ☎ 0556(22)7211  
Email [gikai@town.fujikawa.lg.jp](mailto:gikai@town.fujikawa.lg.jp)

# わが町の名所めぐり

町内のかくれた名所を散策してみませんか？

## 御堂山 妙性寺の十三参り(最勝寺区)

### 知恵と福德を授かるお祝い行事

馬門組集落の閑静な場所に妙性寺があります。京都本國寺の末寺で、開山は永正7年・西暦1510年8月28日の500年程歴史を持つ由緒ある名高いお寺です。毎年4月第二日曜日に、十三参りの儀式が行われており、ちょうど干支がひと周りしたお祝いと、厄除の祈りがこめられて、受け継がれている行事です。これは13歳の年齢(小学6年生4月)の大人と子供の境目に、知恵と福德を授かるようにお参りするの「十三参り」であります。大変珍しいお祝い行事であり、京都発祥とされ県内ではこの妙性寺だけが行っており、メディアにもたびたびとりあげられています。



御堂山 妙性寺

参加者は「正しい大人になる」という願いを込め、筆を使い「正」文字を丁寧に色紙にしたためて、任職が読経して境内に安置されている「虚空蔵菩薩」に奉納し祈願します。大人になる最初の約束は、山門から法界塔を出るまで後ろを振り向かないことであり、そうしないとせっかく頂いた知恵をおいてくると言われています。

参加者は、小学生らしいあどけなさも見られ、一生の思い出に記念写真が残すことができます。また学業成就を兼ねることもできるので、お子様の13歳のお祝いを考えてみては如何ですか？

### 広報常任委員会からの後記

この2年間の「議会だより」の発行に際しまして、町民の皆さまのご理解ご協力に、心から感謝申し上げます。わかりやすく読みやすい「議会だより」の作成をめざし、一丸となって取り組んでまいりました。時には、意見をぶつけ合い切磋琢磨しながら、これまでの枠にこだわらない新たな企画にチャレンジし、町民の方が多く登場していただけたよう、新年の抱負や成人の日などのアンケート調査を実施し、掲載させていただきました。

県広報コンクールにおいて、1年目に「優秀賞」、2年目に「最優秀賞」を受賞することが出来ました。町民の皆さまの、ご理解ご協力のおかげであり、深く御礼申し上げます。



最優秀賞を受賞した51号

広報常任委員会 委員長 小林有紀子 副委員長 神田雅也 委員 秋山 仁・小林和良・深澤一幸・依田誠司